

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1109

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	メディア・リテラシー メディア特性の理解と表現			クラス名	
	副題				配当年次	2
	旧科目名				受入学年	2年以上
	学問分野	番号	26	名称	社会科学系の情報	
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群		
3. 担当教員名	土屋 祐子・メディアビジネス・准教授					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2020年4月16日（木）～2020年7月23日（木） 木曜日 10:45～12:15					
個別開講日	1回目 4/16	2回目 4/23	3回目 4/30	4回目 5/7	5回目 5/14	6回目 5/21
	7回目 5/28	8回目 6/4	9回目 6/11	10回目 6/18	11回目 6/25	12回目 7/2
	13回目 7/9	14回目 7/16	15回目 7/23	16回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	<p><科目内容></p> <p>メディア・リテラシーは、文字の読み書き能力を発展させた「多様なメディアを読む（理解する）書く（伝える、表現する）」ことができる社会的なコミュニケーション力です。現在はスマートフォンが普及し、ソーシャルメディアなど双方向的なコミュニケーションが一般化しています。メディア情報を主体的に受け取り、自ら表現することはもちろん、メディア環境自体を批判的に理解し、さらには刷新する力が、ビジネスや地域社会において重要になっています。</p> <p>本授業では、みなさんのメディア・リテラシーを伸ばすことを前提に、私たちを取り巻くメディアの特性や環境を学びます。映像分析や放送局からのゲストの講義の記事にまとめるワークショップ（参加型体験学習）にも取り組みます。課題については次週の授業で解説を行います。記事を作成する課題は、授業の中で学生同士相互評価を行います。</p> <p><授業計画></p> <p>第1回 オリエンテーション／第2回 メディア・リテラシーの展開史（1）保護的、分析的アプローチ／第3回 メディア・リテラシーの展開史（2）創造的アプローチ／第4回 メディア日記を作成する／第5回 メディアとは何か／第6回 メディウムフレームと歴史的生成／第7回 私たちのメディア環境（1）20世紀型マスメディアの特徴／第8回 私たちのメディア環境（2）ジャーナリズム／第9回 ワークショップ（1）ゲスト講師による〈記者会見〉を取材・記事にする／第10回 私たちのメディア環境（3）ウェブと情報プラットフォーム／第11回 ワークショップ（2）〈記者会見〉を振り返る／第12回 これからのメディア・リテラシー（1）多様性／第13回 これからのメディア・リテラシー（2）地域／第14回 これからのメディア・リテラシー（3）創造／第15回 まとめ</p>					
11. 試験・評価方法	定期試験 60%、授業課題 30%、授業への参加度 10%で評価します。					
12. 別途負担費用	教科書・土屋祐子（2019）『「メディウムフレーム」からの表現—創造的なメディアリテラシーのために』広島経済大学出版会（税抜 2,800円）					
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	